



“豊かな心”の育成に向けて



木々の緑がいつそう濃くなり、校庭ではツツジが鮮やかに咲いています。6月は、これまでの学びを土台に、子供たちが更なる成長を見せてくれる時期です。季節の変わり目でもあり、体調を崩しやすくなりますので、ご家庭でも健康管理や生活リズムの維持にご協力をお願いいたします。

本校では、子供たちの「人と関わる力」を伸ばし、豊かな心を育てることを大切にしています。歌や音読、グループでの話し合いや発表など、自分の思いを声に出して伝える活動を通じて、協力する気持ちや自己肯定感が育まれています。

私たちは、次のような子供を育てたいと考えています。

○子供の主体性を伸ばし、広い視野から物事を考え判断できる力を育む

○思いやりの心を持って行動できる子供の育成

今月は、授業参観、プール掃除・プール開き、5年生の社会見学、町探検、畑作物の栽培・収穫など、体験を通じた学びの機会が多くあります。これらの活動は、教科学習だけでなく、友達との関わり方や集団の中での役割を学ぶ大切な時間でもあります。

また、自然に恵まれた雑賀崎の環境や地域の方々との交流を活かし、命の大切さや感性の豊かさを育てる教育も進めています。友達と協力する楽しさや、誰かのために行動する喜びを感じることが、子供たちの心を育てる力になります。

一人で努力する力、仲間と支え合う力。その両方を育てながら、子供たちが自分や周りの成長に気づけるよう、日々の学校生活の中で機会を大切にしていきます。

これからも地域と連携しながら、保護者の皆様と力を合わせて、「人とつながり、共に生きる力」を育ててまいります。引き続き、ご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

(学校長 谷口 佳都司)

◎稚魚放流体験【春の遠足 浪早ビーチ】
〔5/26(月)〕

